

きらめき朝日

全戸配布用 令和7年8月1日号

校長 横井 真人

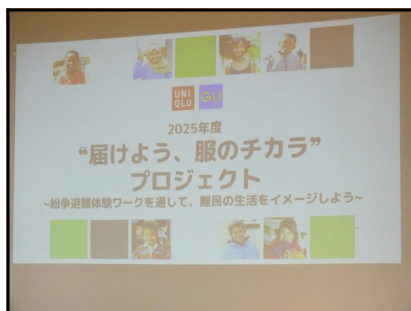


アルミ缶・子ども服回収にご協力ありがとうございました



7月6日(日)に今年1回目のアルミ缶・子ども服回収を行いました。今年度は生徒会の新たな取り組みとして、子ども服の回収も併せて行いました。アルミ缶は例年のように、町内の福祉施設に必要なものを贈呈するための基金となりますが、子ども服は、ユニクロさんの協力を得て、海外の子どもたちに送り、再利用してもらう取り組みです。この子ども服回収の前に、全校生徒を対象にして、ユニクロさんから、集められた子ども服がどのようにして海外の子どもたちに届くのかを、海外の状況とあわせて講話をしていただきました。おかげさまで、大量のアルミ缶と大段ボール4つ分の子ども服が集まりました。アルミ缶は換金して、町内の福祉施設へ介護福祉機器を寄贈したいと思います。ご協力本当にありがとうございました。

生徒たち自身も、山のように積まれたアルミ缶を前に、大きなやりがいと自信を得たようです。たくさんの方々からご協力をいただきました。本当にありがとうございました。



部活動の活躍

吹奏楽コンクール村山地区大会

吹奏楽部 中学校小編成の部 優良賞

山形県中学校総合体育大会出場者・チーム

剣道部 女子団体出場

個人出場者 E・S(3年) S・H(3年) S・H(2年)

バスケットボール部 男子 ※大江中との合同チーム

陸上 ※クラブからの参加 S・K M・R

水泳 ※クラブからの参加 S・N 4×100mフリーリレー 東北大会出場

バドミントン ※クラブからの参加 S・R

今年の異常な暑さのため、どの競技も時間を変更したり、競技手順を変更したりして生徒の命を守りながら、大会を行いました。屋内競技につきましては、昨年から原則冷房のある体育館でしか競技を行いません。剣道は、参議院選挙の開票所として会場が使用されるため1週間前倒しで実施されたところです。山形県では一昨年、熱中症で尊い命が失われる事故が起きています。学校では部活動のみならず、体育の授業も含めて暑さ指数を計測しながら、活動を行っています。この殺人的な暑さの中で、競技力の向上と暑さ対策、生徒のモチベーションの維持のバランスをとることに苦慮しているのが正直なところです。

生徒の身だしなみについて 2

昨年もお知らせしましたが、本校では熱中症対策のために定時におけるWBGT(暑さ指数)の計測はもちろんのこと、年間

計画策定では、外で行う授業が安全に行われるよう、夏休みの開始を遅らせ、2学期の始業式ができるだけ9月に近づくよう、また、体育祭が10月に行われるよう教育課程を変更しました。山形県の7割の中学校でこのような教育課程の変更が行われています。

それにつけても、7月中旬から今までにない暑さが継続しています。私たちが心配するのは校内のことはもちろんですが、私たちの目の届かないところ、例えば登下校の時などです。そこで、少しでも子どもたちの体感温度が低減できるよう夏季は朝日中ジャージ(半袖Tシャツ・短パン)での登下校を勧めてきました。さらに昨年、Tシャツを着用しているとき、Tシャツの裾を短パンの外に出すと体感温度が3℃から4℃下がるという科学的なデータに基づいて、Tシャツの裾をズボンから出すように指導しています。子どもたちがTシャツの裾を短パンから出して過ごす様子をいろいろなところで目にすると思います。これも熱中症予防の対策であることをぜひご理解いただき、温かい目で見守っていただきますようよろしくお願いいたします。

お知らせ

今年度第2回アルミ缶・子ども服回収は、以下の期日で実施を予定しています。

よろしくお願いいたします。また、ユニクロさんから、アフリカなどでは昼夜の気温差が激しく、防寒着なども大変喜ばれる、とお聞きしました。ご不要のものがあれば是非ご協力をお願いいたします。

第2回アルミ缶・子ども服回収日

10月26日(日)

※都合が悪ければ、日曜日までに搬入していただいても結構です。